

旭ヶ丘児童センター 平成26年度事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
				回数	ねらい	H25年度	H26年度	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数					
												ねらい				
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ エンジェルクラブ ちびっこクラブ キンダークラブ なかよしクラブ	各クラブ月に2回程度	70	目標回数:90回程度 乳幼児の親子が様々な活動に参加できる場を提供し、育児についての情報交換や仲間づくりを進めることにより子育てを支援する。年齢ごとの集団での親子遊び、集団遊びを通じて、楽しむ中で情報を得たり、仲間づくりをしたりすることによって子育てを支援する。	11	14	70	乳幼児 1049 小学生 0 中高生 4 大人 951	74	乳幼児 1204 小学生 10 中高生 0 大人 992	・乳幼児クラブは、各クラブ参加率がよかったと言える。24年度より毎月お誕生会を行っているが、オリジナルのバースディカードをプレゼントし、すべての子に光が当たるようにした。クラブの内容もなるべく『家ではできないこと』を重点にし、子どもが進んで参加できるよう工夫してきた。その成果により、参加人数が増加したと思われる。アンケートでは「一年を通して楽しい内容の行事で保護者も楽しめた。」「子どもの成長に繋がった」など結果も高評価であった。				
		② 自由参加型事業 きっず広場 幼児おはなしの会 幼児トランポリン 英語で遊ぼう、ぶくぶく金魚	乳幼児ワンダーランド 6/12 他は月1回程度	15	11			14	49	乳幼児 542 小学生 20 中高生 5 大人 542	49		乳幼児 689 小学生 14 中高生 0 大人 595	・幼児の行事では親のニーズを受け、新しく季節の行事を中心に企画した。単発事業の企画力が、校区外からの乳幼児親子の来館者を集めるポイントであると思い、昔の風習を用いたり、母親クラブと協力して行事を行った。		
		③ 母親クラブの育成と支援 ママ倶楽部会合 多容荘訪問 乳幼児祭り	月に1回から2回	15					20	乳幼児 144 小学生 6 中高生 0 大人 236	20		乳幼児 182 小学生 0 中高生 0 大人 212		・旭ヶ丘は会員も多く、施設訪問、地域交流など内容も充実していた。会員はSNSで連絡を取りあっているため効率が上がり、参加人数の多い活発な活動に繋がった。	
		小計		100						139	乳幼児 1735 小学生 26 中高生 9 大人 1729		143			乳幼児 2075 小学生 24 中高生 0 大人 1799

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
					H25	H26									
児童を対象とした事業	1	① 小学生クラブ 一輪車クラブ 子どもスタッフクラブ リトルママ	一輪車 子スタ 月に2回 程度 リトルママ 年8回	50	目標回数:100回程度 小学生のクラブを指導し、自主性や創造性を育て、協調性を養うとともに障がいのある児童も共に遊ぶことができる場をつくり相互理解を深める。	11	13	43	乳幼児	11	51	乳幼児	5	・一輪車・子どもスタッフクラブは一年に何回か大きな行事があることを初めに説明し、目標設定をすることで子ども達の意識付けを行った。そのため意見交換も積極的で活発で、練習回数を増加した。子ども達には自己肯定感を持ってもらえるように、ひとつ行事を終える度たくさん褒めた。子どもスタッフには3月にまちづくり市民会議の推薦で市から表彰された。	
		小学生	531	小学生					557						
		中高生	0	中高生					1						
		大人	27	大人					30						
		② 自由参加型事業（小学生） みんなで遊ぼう おはなしの会 ラッキーをさがせ 旭ヶ丘チャンピオン 宿題をしよう 安全のためのお話	随時	40				69	乳幼児	12	50	乳幼児	19		・旭ヶ丘は異年齢で遊ぶことが盛んであり、これを途絶えさせることが無い様、「みんなで遊ぼう」を活発に実施している。 ・夏休みに実施した宿題をしようは、公民館と協力し日にちを決めて、子どもたちが毎日机に向かえる場所を提供した。地域との連携がうまくいった一例である。
		小学生	505	小学生					279						
		中高生	18	中高生					21						
		大人	45	大人					24						
		③ 季節事業 クリスマス会 夏休み工作 デイキャンプ スイカ割り まめまき	デイキャンプ 7/25 夏休み工作 7/24 科学工作7/28 クリスマス会 12/19 他は随時	15				15	乳幼児	14	16	乳幼児	35		・シャボン玉遊びやスイカ割りなどを無料で行ってはいるが、頻繁に児童センターを訪れる子ども達にもっと楽しみを作ってあげられるよう地域の方の協力を得て企画をしていきたい。 ・夏休み事業は、普段来館する子以外の児童も多く利用があった。
		小学生	154	小学生					214						
中高生	13	中高生	9												
大人	37	大人	29												
小計		105			127		117	59	1050	31	83				

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
					H25	H26							
多世代間交流事業	1	① 多世代間交流 ザ★感謝祭 野菜の苗植え 編み物教室 母クと交流『フラダンス講習会』 イクじいじばあばの会 やよいまつり	主な行事 ザ★感謝祭 10/18 母ク交流会 1/19 イクじいじ 2/21 やよいまつり 3/27 他は季節に準ずる	目標回数：12回程度 行事や児童館まつりなど誰でもが参加できる行事を実施し、地域間及び多世代間の交流を深め、子どもが育つ環境づくりを地域ぐるみで取り組む。	11	12	17	乳幼児	123	13	乳幼児	118	・「ザ★感謝祭」は、25年度に引き続き地域の方に感謝状を送った。長年お世話になっているおはなしの会の方にお贈りした所、たいへん感激して下さった。小さなことだが、地域のボランティアの方との円滑な関係を築く機会となった。 ・26年度は、特に「初めて児童センターを訪れる方」を意識して多世代間交流を進めていった。少しでも地域の大人と子ども達が触れ合うことで、「地域ぐるみの子育て」に児童センターも関わることができたらよいと考えている。普段の交流では、地域社協に共催としてご協力いただいているが、児童センターだけでも多世代のコミュニケーションの場となることを目指す。
								小学生	178		小学生	148	
								中高生	50		中高生	18	
								大人	176		大人	177	
								小計			12		
						小学生	178	小学生	148				
						中高生	50	中高生	18				
						大人	176	大人	177				
一般来館者（乳幼児から大人）を対象とした事業	1	① 一般対象 かんたん工作 母の日、父の日のプレゼント作り 氷とかし大会 敬老の日のプレゼント作り クリスマスグッズ作り おいもフェスタ	母の日 父の日 敬老の日 は前週4日程度 お芋フェスタ 11/8 他は随時	目標回数：50回程度 乳幼児から大人まで参加者を限定しない、日頃、誰でもが参加できる遊びや行事を実施し、初めての人の来館・参加を促すとともに、参加者相互の交流を深める。	11	12	74	乳幼児	47	97	乳幼児	103	・母、父、敬老の日のプレゼント作りは25年度も大変好評であった。また七夕、クリスマス、バレンタインなど季節のイベントに合わせた工作も幼児から大人まで楽しんで参加できた。各季節行事に合わせての創作活動を廃材等を利用して無料で提供し、多くの方に物の大切さや、季節の移り変わり、大切な人への感謝の気持ちを感じてもらえるとよいと考えている。 ・11月のおいもフェスタも多治見こども権利の日と協賛事業として定着してきたと思われる。反面マンネリになってきたようにも思われたので、27年度はもうひと工夫したい。
								小学生	389		小学生	582	
								中高生	2		中高生	5	
								大人	41		大人	110	
								小計			60		
						小学生	389	小学生	582				
						中高生	2	中高生	5				
						大人	41	大人	110				

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成25年度の実施状況				平成26年度の実施状況				取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					H25	H26	乳幼児	小学生	中学生	大人	乳幼児	小学生	中学生	大人	
子どもボランティア事業の実施	1	① 子どもボランティア 草取り隊 館庭清掃、館内清掃活動 乳幼児ふれあい 窓ふき 各祭りの準備 他	随時	15	目標回数:12回程度 児童館内でボランティア活動の場を設定し、地域の子どもたちが、それぞれの地域で活動できるよう人材育成を進める。	11	11	44	乳幼児 11 小学生 188 中学生 3 大人 7	29	乳幼児 5 小学生 87 中学生 3 大人 6	・館外のボランティアの機会が減ったが、「乳幼児ふれあい」については、幼児の親さんからの希望があると小学生に頼むことが度々あった。日々のことなので事業としてカウントしていない場合もあるが、母親たちは本当に喜んでくださっている。幼児にとっては人とのコミュニケーションが取れること、小学生にとっては将来の為の豊かな体験ができていますので、これからも積極的に両者のふれあいができる場を作っていきたい。			
		小計	15		44	29									
		乳幼児	11	5											
		小学生	188	87											
		中学生	3	3											
大人	7	6													
中高生事業	1	① 中高生の居場所づくり バドミントン大会		3	目標回数:6回程度 中高生等が乳幼児と接する機会を持てるようにするなど、次世代の子育て支援につなげていくため、地域に応じた事業の実施及び中高生等の居場所の確保に取り組む。	12	13	3	乳幼児 0 小学生 0 中学生 23 大人 0	4	乳幼児 0 小学生 3 中学生 19 大人 0	・中学生の来館数は25年度よりも増えた。主として、バドミントン、卓球など体を動かすために来館している。毎回中学生だけのために居場所として遊戯室全部を開けるわけにはいかなかったが、時には時間を決めて中学生中心に場所を確保するなど、小学生とうまく共用して遊べている。			
		② ボランティアの育成 児童センター祭りボランティア 北陵中お掃除ボランティア 館内清掃	お掃除ボランティア 12/27 他は随時	3	4			6							
		乳幼児	0	0											
		小学生	7	3											
		中学生	15	65											
		大人	5	3											
		③ 次世代育成 乳幼児ふれあい 小学生ふれあい	随時	3	10			13							
		乳幼児	16	1											
		小学生	40	99											
		中学生	43	36											
		大人	11	0											
		小計	9		17			23							
		乳幼児	16	1											
小学生	47	105													
中学生	81	120													
大人	16	3													

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
					H25	H26								
子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談 子育てに関する相談の随時受け 小中学生の相談の随時受け 乳幼児クラブでの専門員による年齢に応じた相談日の設定 メールや電話による相談の受け 専門員による個別相談の窓口	随時	12	目標回数：10回程度 気軽に相談できる場や関係機関への相談窓口として相談を受ける。インターネットによる相談受付や専門員による相談の場を設定する。母子保健推進員・主任児童委員・保健センター・子育て支援センターとの連携を図る。	10	11	29	乳幼児 38 小学生 4 中高生 0 大人 47	17	乳幼児 13 小学生 4 中高生 0 大人 22	・小学生支援児の母親や、不登校の高校生の母親からの相談があった。児童センターとして児童への接し方等に配慮し、母親や子どもを励ましなが、出来る範囲で後押ししている。 ・クラブでの簡単な相談はカウントしていないため回数は減ったが、気軽なものに対しては常時雑談の中で母親の気持ちに寄り添い、リラックスして考えることができるように話をしている。来館時、誰もが職員に、ふとした日々の出来事を口にする児童センターでありたいと思う。		
		小計	12			29	乳幼児 38 小学生 4 中高生 0 大人 47	17	乳幼児 13 小学生 4 中高生 0 大人 22					
		② 地域交流 移動児童館（35区夏祭り・どんど焼き、若葉台、小学校、50区子ども会） 地震体験車、避難訓練 公民館まつり参加	主な行事 移動児童館 5/31,7/12、8/2、11/9 1/7,1/11 公民館まつり 10/26 地震体験 6/21	6	目標回数：12回程度 児童館児童センターが所在している地域の特性を活かした事業を実施すること。	12	12	12	乳幼児 172 小学生 471 中高生 47 大人 504	11	乳幼児 198 小学生 372 中高生 54 大人 366		・26年度は移動児童館で初めて50区を訪れた。これは子ども会との交流も兼ねており、もっと広げて行きたい事業である。 ・運良く消防署から地震体験車を派遣してもらうことができ、地域の方々に地震の恐ろしさを身を持って体験していただくことができた。消防士の地震の質問を交えての話も、どの年代の方も熱心に聴いていた。その他、煙体験も地域の方対象に行った。	
								23	乳幼児 128 小学生 360 中高生 11 大人 192	26	乳幼児 138 小学生 390 中高生 10 大人 281			・一輪車交流会や子どもスタッフ祭りなどの交流会を行うと、刺激をもらい活動がより活発になった。特に一輪車クラブはほかの高い技術を持つ子どもたちのようになりたいと練習にも熱が入った。 ・体力チャレンジ番付は、行うタイミングが良いと大勢の参加があり、たいへん盛り上がった。
								1	乳幼児 13 小学生 4 中高生 0 大人 9	2	乳幼児 17 小学生 25 中高生 1 大人 23			
小計	13									36	乳幼児 313 小学生 835 中高生 58 大人 705	39		
地域の特性と活かした事業	1	③ イクメン支援事業 お父さんとサッカーしよう	6/22、11/1	1				1	乳幼児 13 小学生 4 中高生 0 大人 9	2	乳幼児 17 小学生 25 中高生 1 大人 23	・イクメン支援として5月と11月に『お父さんとサッカーしよう』を行った。ワールドカップの年ということもあり、盛り上がりにも急遽行った事業である。参加して下さったお父さんのご好意で、一般来館の小中学生も大勢交えて楽しい時間を過ごすことができた。父親とサッカーの経験がない子が多く、本気で大人に向かっていく表情が印象的であった。		
		小計	13			36	乳幼児 313 小学生 835 中高生 58 大人 705	39	乳幼児 353 小学生 787 中高生 65 大人 670					

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい		年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
				H25	H26									
自主事業 (あれば記入してください)	2	① 自主事業 母子センター共催事業 共同募金・赤い羽根配分金事業 手話講座 いっしょに元気広場 (障がい児あそびの広場) 更生保護女性会活動 (しおり作り)	共同募金・赤い羽根配分金事業 7/5,12/6 いっしょに元気広場 8/8,3/14 更生保護女性会活動8/7 母子センター共催事業 1/24、2/28	5	/	11	13	8	乳幼児	66	8	乳幼児	188	・主任児童委員の方が手話の会をやっていたので、手話をもっと身近なものにするべく講習会を行った。幼児から大人までの参加があり、興味もあったようなので、27年度は少し回数を増やして行いたい。 ・いっしょに元気広場(障がい児あそびの広場)の課題として、健常児の参加が少なかったのではないかと考えている。今以上に乳幼児親子の参加者を募り、小さい頃から障がい児への理解を深めることができる事業にしたいと考えている。
									小学生	85		小学生	94	
									中高生	12		中高生	18	
									大人	119		大人	236	
		小計		5	/	8	乳幼児	66	乳幼児	188				
					小学生	85	小学生	94						
					中高生	12	中高生	18						
					大人	119	大人	236						

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

※「年度評価欄」は、次の内容で記入。

仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点

自主事業のみ…内容・事業数等が期待以上:15~12点、例年通り:11~9点、例年よりやや劣る:8~7点、例年より劣る:6~3点例年よりかなり劣る 2~0点